

## 6月の「環境月間」に普及・啓発活動を展開

全国の41駅にエコドライブ  
啓発ポスターを掲出

## 全国の自動車会議所

日本自動車会議所は6月の「環境月間」にあわせ、今年も全国の自動車会議所と連携してエコドライブの普及・啓発活動を展開した。毎年、春の「環境月間」と秋の「エコドライブ推進月間」(11月)に全国の主要駅や道の駅にエコドライブ啓発ポスターを掲出しており、今回は9会議所が41駅で実施。当会議所は6月3日から7日間、東京・港区のJR浜松町駅北口に掲出してエコドライブをアピールした。



JR浜松町駅北口に掲出したポスター

## 自工会がユーザー向けに減税PRサイト

## 「クルマの税金が下がります!」を公開

日本自動車工業会は6月21日、クルマの減税をPRするサイト「クルマの税金が下がります!」を

公開した。サイトは自工会ホームページ内に設けられ、10月から実施される①自動車税の恒久減税、②自動車取得税の廃止、③環境性能割の導入および1%の臨時的軽減措置——について、ユーザー向けに分かりやすく解説。またチャート図で10月からの新たな税体系を示すなど、一目で理解できるよう工夫もされている。自工会ではポスターやチラシも制作し、広く一般にもアピールする。クルマの減税PRサイトは経済産業省でも6月上旬に立ち上げており、官民一体となってユーザーの理解向上を図っていく。

◇サイトURL

[http://www.jama.or.jp/tax/taxes\\_on\\_automobiles/](http://www.jama.or.jp/tax/taxes_on_automobiles/)

2019年  
10月1日  
スタート!

クルマの税金が  
下がります!

10月からは  
うれしい悲鳴!

「自動車税」が  
ずーっと下がる!

年間最大  
4,500円!<sup>※1</sup>

※1: 2019年10月1日以降に購入された新車  
(自家用乗用車(登録車))

「自動車取得税」  
廃止!

「環境性能割」が  
1%下がる!<sup>※2</sup>

※2: 2019年10月1日～2020年9月30日  
までの措置

JAMA 一般社団法人 日本自動車工業会 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会  
日本自動車工業会 <http://www.jama.or.jp/> 日本自動車販売協会連合会 <http://www.jada.or.jp/>  
〒105-0012 東京都港区大門1-1-30 日本自動車会館

自工会の減税PRチラシ(表)

## 会長に中川雅治前環境大臣選任

## 東京都自動車会議所が通常総会開催

**東** 京都自動車会議所は6月19日、2019年度通常総会と理事会を開き、会長に自由民主党参議院議員で前環境大臣の中川雅治氏=写真=を選任した。同会議所は2017年6月に元



参議院議員の保坂三蔵氏が会長を退任して以来、副会長の西村健二・東京都自動車整備振興会会長が会長代行を務めていた。中川氏の会長就任に伴い、西村氏は副会長に復帰した。

会長に選任された中川氏は総会で、「自動車、運輸・交通業界を取り巻く環境は、自動運転をはじめとする新技術、MaaSに代表される新サービスの登場により、AI（人工知能）関連など幅広い業種業態を巻き込んで、急速に変化しつつある中で、地球環境対応や人手不足に加えて働き方改革といった課題がある。私自身、自民党の自動車議連の常任幹事や税制調査会副会長を務めており、自動車関係諸税の負担軽減・簡素化もしっかりと取り組まなければならない課題だと認識しており、全力で職責を全うしたい」と挨拶した。

総会ではこのほか、①2018年度事業報告②2018年度収支決算報告③2019年度事業計画並びに収支予算——について審議され、すべて承認された。

このうち、2019年度事業計画の主な内容は、①自動車関係諸税の軽減②ゼロエミッションビークルの普及促進③交通安全の徹底——を重点項目と位置づ

けるとともに、会員サービス活動として、①都議会自民党および都庁関係部署幹部との自動車政策懇談会の開催②情報の収集と提供③関連資料の配布④日本自動車会議所主催の会員研修会の周知と参加促進——などに取り組むとしている。

総会後の懇親会では自民党の都議会議員や都庁幹部らの来賓をはじめ約150人が参加して、和やかに歓談した。

〔東京都自動車会議所〕

## お知らせ

8月15日発行予定の『自動車会議所ニュース』8月号は、理事会及び総会でのご報告に沿って、9月号との合併号とさせていただきます、9月15日に発行いたします。

日本自動車会議所ホームページ

新着情報ランキング(2019.6/1～6/30)

Google アナリティクスより

	ページタイトル	ページビュー数
1	国交省、新たにエーミング作業も分解整備の定義に追加	1,316
2	国交省、自動運転システム整備に認証制度を新設へ 名称「特定整備」に	1,263
3	国交省、「特定整備」の不安解消 事業継続の選択肢用意	1025
4	国交省 輸送安全規則を一部改正 乗務記録に荷役作業に関する内容を追加	799
5	欧州のCO2排出規制強化、対応迫られる日系各社	679
6	国交省、車検証をICカードに 22年度中に切り替え	673
7	自動ブレーキ普及加速、昨年の装着率9割前後	560
8	警察庁、昨年の交通事故 自動ブレーキ普及で追突が目立って減少	483
9	第20回 夢を運ぶトラックデザインコンテスト 神奈川トラック協会	425
10	ト販協、新体制発足 理事長に横田氏（群馬トヨタ社長）	376
11	OBD車検、エーミング未実施は不合格 スキャンツール機能拡充が不可避	368
12	第54回交通安全子供自転車全国大会(予告) 8月7日に東京ビッグサイトで開催します	347
13	軽量化の有力技術、進化するマルチマテリアル	257
14	高校生ものづくりコンテスト全国大会、将来のスペシャリスト育成	255
15	経産省 消費増税時のポイント還元、自動車ユーザーにも恩典	227
16	新たなビジネスモデルの構築を トヨタモビリティ東京が船出	174
17	経産省、FCVの普及拡大へ 水素価格3分の1に、ST開設コストも半減	167
18	金型代金、実態は中企庁など部品メーカー調査へ	165
19	大阪 G20向け対策進む 一部販社で臨時休業、検査登録も変則的に	162
20	大阪府警 G20サミット、阪神高速や会場周辺規制 早朝～深夜 前後4日間	162
21	日・EUのEPAが発効 完成車・部品の競争力向上に期待	161
22	「サステナブルZoom-Zoomフォーラム2019 in横浜」をマツダR&Dセンター横浜にて開催	159
23	第55回日本交通科学学会総会・学術講演会を開催 日本交通科学学会	158
24	自動車会議所ニュース	148
25	パナソニック、2021年度に向けた車載事業の中期戦略を発表	142
26	B Sサミット、エーミング作業工数を策定 適正な修理料金の根拠に	141
27	軽トラックに相次ぎ先進安全装備、ニーズの高まり受け	136
28	原付二種免許、最短2日で 警察庁が規制緩和、二輪業界は歓迎	131
	総数 (29番目以降も含む)	46,430